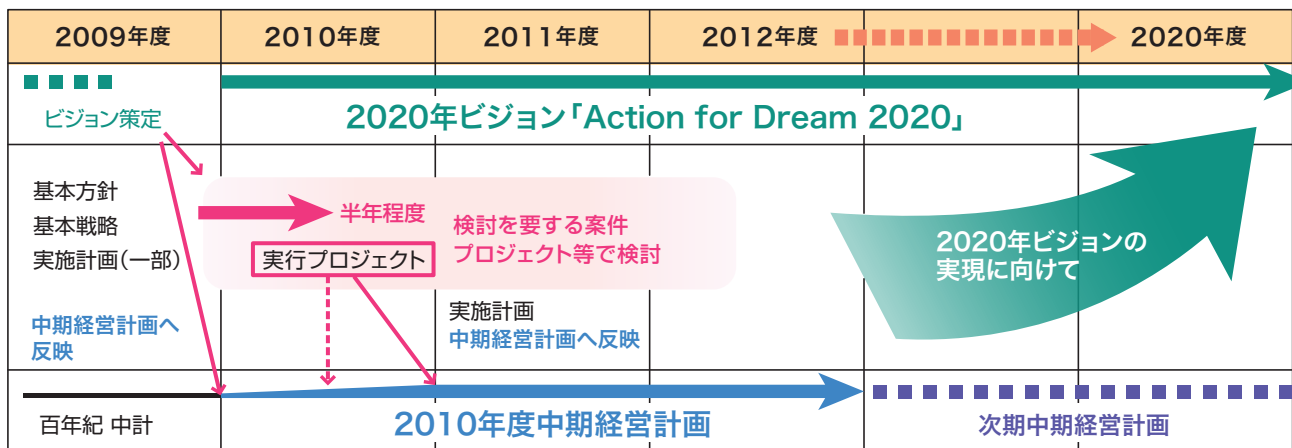


2010年度事業計画の概要(中期経営計画含む)



新3カ年計画「新ビジョン実行中期経営計画」を実施していきます。

2010年度は、新ビジョン実行に向けた第一歩、すなわち「新ビジョン実行元年」となります。そこで、2010年度中期経営計画(2010～2012年度)を「新ビジョン実行中期経営計画」と位置づけ、新ビジョン実現に向けた施策を実行していきます。



経営方針

経営環境変化に的確に対応し、企業価値を向上させる

経営方針 1

ガス体エネルギー(天然ガス・LPガス)の普及拡大とエネルギーの高度利用を基軸として、低炭素社会の実現に貢献する

【取組内容】

- ガス体エネルギーの普及拡大、エネルギーの高度利用および再生可能エネルギーとのベストミックスの推進
- 家庭用市場への経営資源の重点的な配分による営業活動の充実
- 業務用市場における、供給エリア外も含めた広域エリアでの需要開発の推進

経営方針 2

お客さま目線でのサービスのあり方を追求し、環境にやさしく快適な生活を創造し、お客さま価値の向上を図る

【取組内容】

- お客さま接点業務の充実等によるサービス品質の向上
- 電気や熱を含めたマルチエネルギー供給の推進
- 営業・サービス・保安活動推進のための基盤整備・支援活動の充実
- 保安対策の計画的実施と効率的な設備更新の実施

経営方針 3

グループ全体の収益性を高め、健全で強靱な企業グループを構築する

【取組内容】

- 財務体質、財務リスクマネジメントの強化
- 効率的な事業運営と統制環境の強化に資するグループ機能の見直し
- 経費・投資における効率的かつ効果的な投入

経営方針 4

公正かつ透明で風通しのよい組織へ変革し、地域の好感度No.1企業をめざす

【取組内容】

- コンプライアンスとリスクマネジメント活動の推進
- 人権活動の推進とコミュニケーションの向上
- 地域との共生、地域の活性化に資する活動の推進
- 低炭素社会の実現を含めた環境保全活動の推進

経営方針 5

グループの成長を担う人材の育成を推進する

【取組内容】

- 人材育成・開発、モチベーション向上策等の推進
- ワークライフバランスの推進
- グループワイドな人材マネジメントの実施

ガス需給計画(2010～2012年度)

(46.04655MJ/m³換算)

		実績		計画		
		2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	
お客さま件数(年度末)		422千件	423千件	423千件	423千件	
ガス販売量 (百万m ³)	家庭用	104	104	104	104	
	業務用	商業用	49	49	51	53
		工業用	263	263	263	262
		その他	34	34	34	36
	合計(卸供給等を除く)	451	451	452	456	
	卸供給等	50	53	58	60	
総合計	501	505	511	517		

※端数処理の関係上、各項目の合計値は一致しない場合があります。 ※卸供給等は他ガス事業者への供給分です。

●家庭用

給湯暖房システムや暖房器等のガス機器拡販および家庭用選択約款(お得な料金メニュー)の普及拡大を図るとともに、個々のお客さまのニーズに沿った提案活動を一層強化していくことにより、家庭用販売量を維持していきます。

特に、既設のお客さまへの接点強化・サービス向上活動に取り組むとともに、家庭用燃料電池「エネファーム」や太陽光発電の普及促進等により、お客さまの望まれる製品・サービスの提供に努めていきます。

- 家庭用重点機器販売、家庭用選択約款契約目標(2010年度)

給湯暖房システム(熱源機ベース)	2,600台
暖房器	3,500台
エネファーム(成約ベース)	100台
家庭用選択約款(お得な料金メニュー)	3,300契約

●業務用

お客さまの環境意識の高まりから天然ガスへの評価は高く、省エネ機器の提案等お客さまのニーズに沿った営業活動の推進により、新規物件の獲得および既設物件のリニューアル営業を展開していきます。

また、供給エリア内の深耕およびエリア外も含めた広域エリアの新規需要開拓について検討を進めていきます。

設備投資計画(2010～2012年度)

■設備投資計画

(単位:億円)

	実績	計画			
	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	3年間合計
製造設備	2	2	2	5	8
供給設備	29	28	32	32	91
業務設備等	7	7	3	1	11
合計	37	36	36	38	111

※端数処理の関係上、各項目の合計値は一致しない場合があります。

天然ガスの普及拡大に対応し、安定供給体制を確保するために、製造設備および供給設備の増強・改修・入替等、製造・供給インフラの整備を計画的・効率的に行っていくとともに、経年本支管対策を一層強化します。

また、広域的な基幹インフラ整備についても中長期的な視点で検討を進めていきます。

保安対策の強化

お客さまに安心してガスをご利用いただくために、ガス事故防止に向けた保安対策を継続していきます。

項目	具体的内容
(1) 経年本支管対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ● ねずみ錆鉄管: 2015年(日本ガス協会目標)までに取り替え実施 ● 白ガス管: 経年劣化が高いものから計画的に取り替え実施
(2) 経年埋設内管(お客さま資産)対策の計画的な実施	<ul style="list-style-type: none"> ● 鉄筋系集合建物等について、2015年(日本ガス協会目標)までの改修をめざし改善交渉を推進
(3) 給排気設備の改善、安全型機器への取り替え促進	<ul style="list-style-type: none"> ● 消費段階での事故防止の観点から、法定点検・安全周知の強化に努めるとともに、給排気設備の改善および安全型機器への取り替え活動を推進
(4) 業務用厨房等における保安対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 業務用厨房等における一酸化炭素中毒事故の防止をめざし、「業務用換気センサー」の設置を推進